

A thick green horizontal bar spans across the page. Three light green circles are positioned around it: one above the bar on the right side, and two below the bar, one on the left and one on the right.

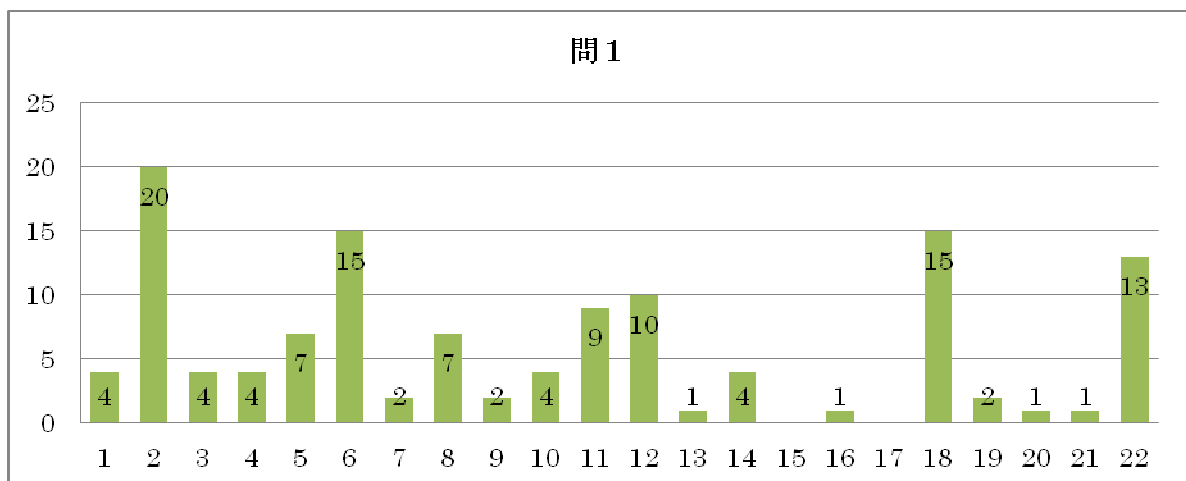
第 III 章 団体向けアンケート

第Ⅲ章 団体向けアンケート

I. 団体の概要についておたずねします

問1 団体の活動分野について、次の中からお選びください

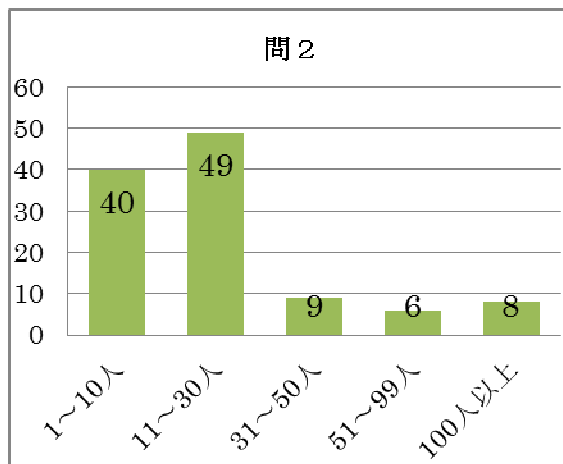
1. クラシック音楽（声楽含む）
2. 合唱
3. 吹奏楽
4. 邦楽
5. その他の音楽（ジャズ・童謡・歌謡曲・J-POPなど）
6. 美術（洋画・日本画・版画・書など）
7. 写真
8. 工芸（彫刻・陶芸・染織など）
9. 文芸（詩・小説・俳句・川柳・短歌など）
10. 演劇・ミュージカル
11. 邦舞（日本舞踊など）
12. 洋舞（舞踏・バレエ・ヒップホップダンス・ジャズダンス・フラダンスなど）
13. 人形劇
14. 伝統芸能（能・狂言・歌舞伎・文楽・謡曲・詩吟など）
15. 演芸（落語・講談・漫才など）
16. 映画
17. メディア芸術（映像編集・アニメーション・マンガ・コンピューターグラフィックスなど）
18. 生活文化（華道・茶道・フラワーアレンジメント・手芸・園芸・ペン字など）
19. 地域の伝統芸能（盆踊り、祭り太鼓など）
20. 文化財（遺跡、伝統建築物、仏像など）
21. 講演会・講座
22. その他（具体的に： _____ ）



■アンケートを送付した160団体のうち回答があったのは112団体で、その中で団体の活動分野は合唱が一番多く、次いで美術(洋画・日本画・版画・書など)、生活文化(華道・茶道・フラワーアレンジメント・手芸・園芸・ペン字など)となっている。

問2 団体の構成人数についてお聞かせください

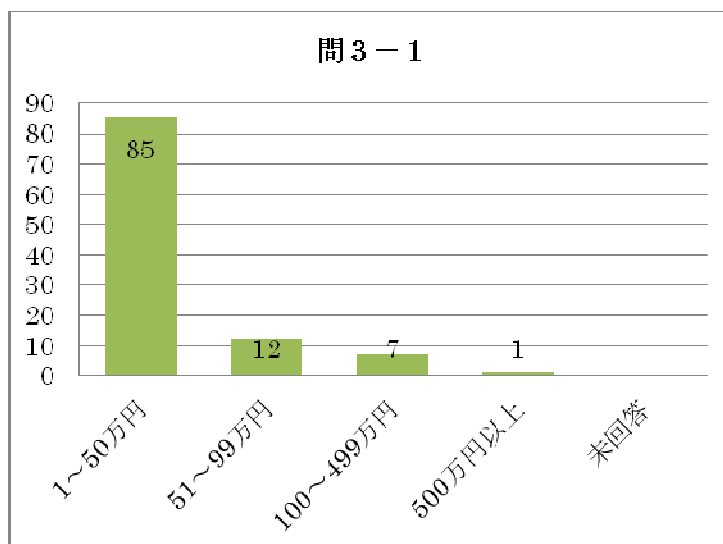
1. 1~10人 2. 11~30人 3. 31~50人 4. 51~99人 5. 100人以上



■団体の構成人数は「11人~30人」が最も多く、次いで「1~10人」となっている。

問3-1 年間の活動資金についてお聞かせください

1. 1~50万円 2. 51~99万円 3. 100~499万円 4. 500万円以上

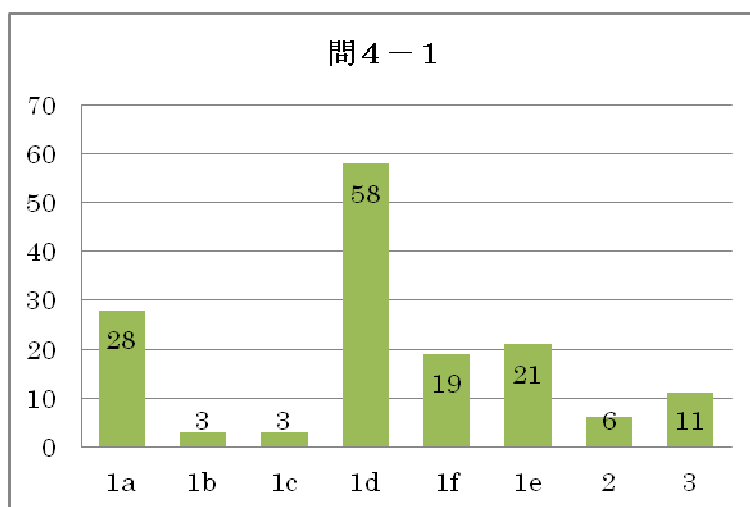


■1年間の活動資金としては、「1~50万円」が85団体と最も多く、かなりの差をあげて「51万円~99万円」となっている。

Ⅱ. 団体の活動状況についておたずねします

問4-1 日常の練習や創作など、活動場所として主に利用している施設をお聞かせください

1. 公共施設
 - a. マドカホール
 - b. 浪切ホール
 - c. 自泉会館
 - d. 各公民館
 - e. 各市民センター
 - f. その他公共施設（具体的に： _____）
2. 民間施設・場所（具体的に： _____）
3. その他（具体的に： _____）

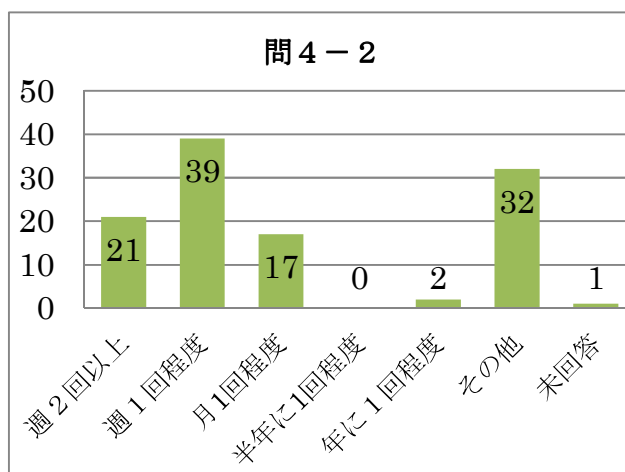


- f. その他公共施設：（産業会館、大阪市立美術館、岸和田市立福祉総合センター、まちづくりの館、各中学校音楽室等、小学校、サンアビリティーズ、町会館、山直中学校、大芝小学校、泉の森ホール、コスモシアター）
2. 民間施設：（いなば荘、徳州苑、科学センター、南海岸和田駅、JR東岸和田・久米田各駅、スーパーサンエー久米田店、他市のスポーツクラブ）
3. その他：（自宅、岸和田健老大学本部、役員自宅を使用、流派としての活動なので体育館やホテルも利用）

■日常の活動場所としては、公共施設が最も多く、中でも各公民館、次いでマドカホールとなっている。

問4-2 上記の回数についてお聞かせください。

1. 週2回以上
2. 週1回程度
3. 月1回程度
4. 半年に1回程度
5. 年に1回程度
6. その他（ _____ ）

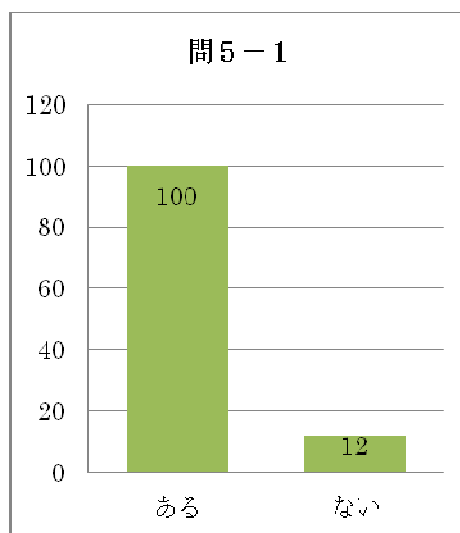


その他：(月2回の活動が22件、月3回の活動が5件、週1回、半年に1回、年に1回とグループにより異なるが1件、毎日(クラブ数34、各々曜日・時間帯区分して実践)が1件、週5回が1件、各学校によるが1件、週1回の時と月2回の時があるが1件。)

■活動回数としては、週1回程度が最も多く、次いでその他、週2回以上となっている。

問5-1 団体の活動成果を市民等に発表する機会がありますか

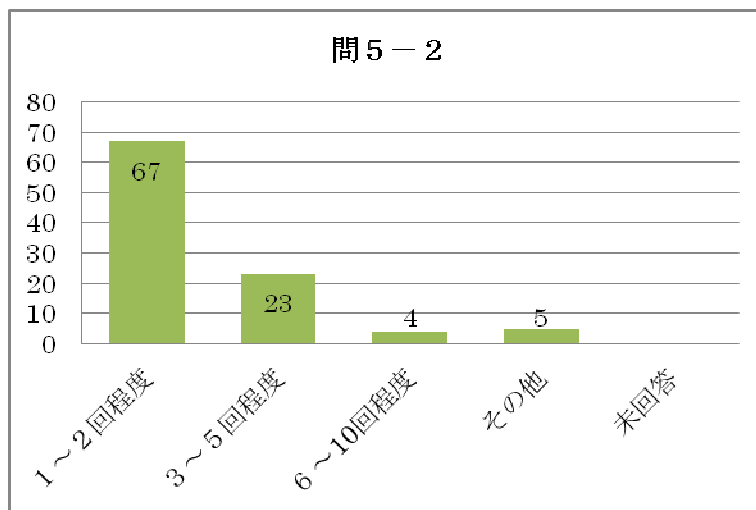
1. ある → 問5-2へお進みください 2. ない → 問6へお進みください。



■112件中100件が、活動成果を発表する機会があると答えている。

問5-2 団体の活動成果を市民等に発表する機会は、年に何回ありますか

1. 1～2回程度 2. 3～5回程度 3. 6～10回程度
4. その他(回)



その他：2～3年に1回が1件、1年半～2年に1回が1件、1年に24回が1件

■発表の機会は年1～2回程度が最も多く、次いで年3～5回程度となっている。

問5-3 団体の活動成果を発表する場所として、主に利用している施設・場所またはその他の機会をお聞かせください

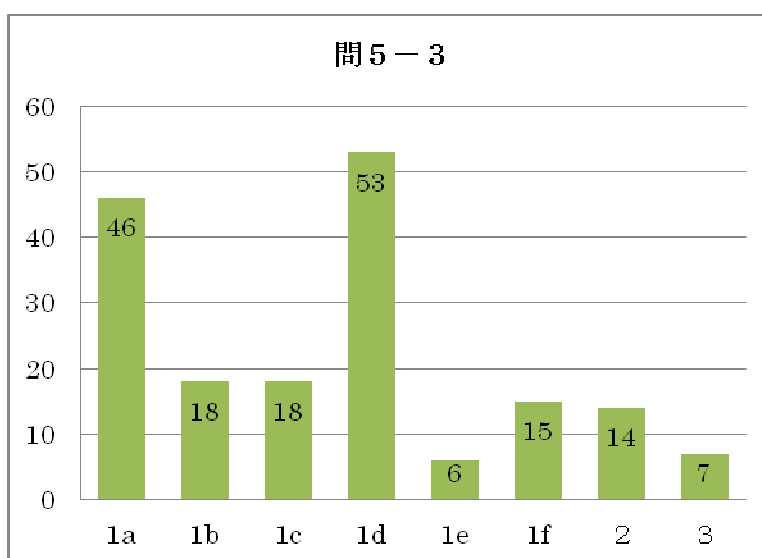
1. 公共施設

a. マドカホール b. 浪切ホール c. 自泉会館 d. 各公民館 e. 各市民センター

f. その他公共施設（具体的に：)

2. 民間施設・場所（具体的に：)

3. その他（具体的に：)



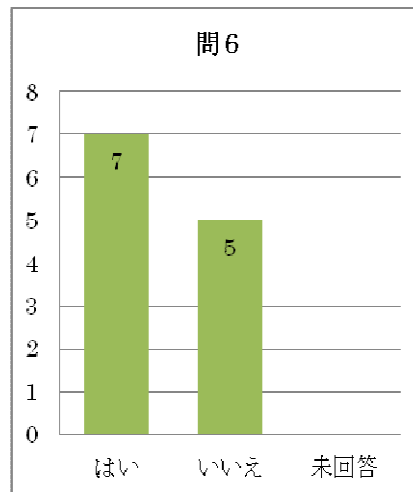
1. fその他公共施設：中家住宅（熊取町）、泉の森ホール、コスモシアター、他市の会館、町会館、産業会館、大阪市立美術館、岸和田市立福祉総合センター、老人ホーム等、さやかホール、他県のホール、幼稚園、保育所、サンアビリティーズ、小学校、病院、中央公園、蜻蛉池公園

2. 民間施設：徳州苑、特養ホームみのり、いなば荘、銀河村（和泉市）、泉大津市織編館ギャラリー、病院、介護施設、老人施設、喫茶店、ディサービス、保育所、アトリエ、ギャラリー、サンアビリティ、久保惣記念美術館、千亀利荘などのディサービス、カンカンベイサイドモール
3. その他：デイケアサービス、岸和田健老大学本部、市内10ヶ所（飲食、ホテル、団体等）、久米田池遊歩道、市民フェス、米子文化ホール、流派との行動が多いので地方での舞台もある。

■発表は各公民館が最も多く、次いでマドカホールとなっている。公共施設での発表が多い。

問6 問5-1で『2. ない』を選択されました団体におたずねします
団体の活動成果を市民等に発表する機会の必要性があると考えますか

1. はい → 問6-2へお進みください
2. いいえ → 問6-3へお進みください。



■発表をする機会はないと回答した12団体のうち、発表の機会が必要と考える団体は7件、必要ないと考える団体は5件である。

問6-2 団体の活動成果を発表していない、または発表できない理由をお聞かせください

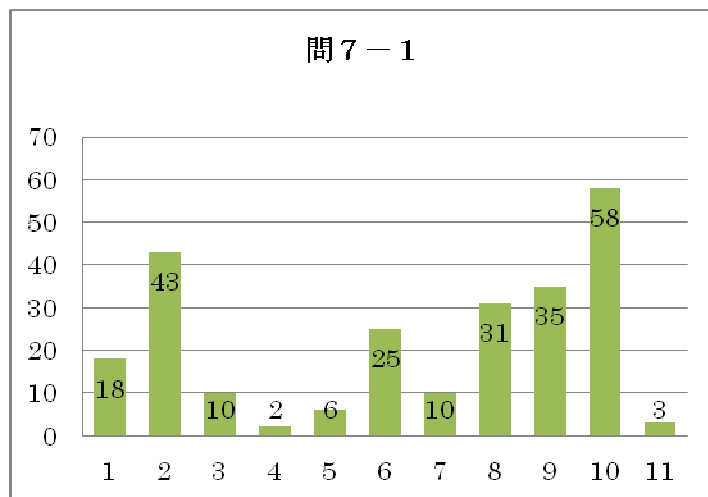
- * 資金不足
- * 人数不足。発表会の練習をするとレッスンをしなくなる。
- * 館としてのイベントがない。一年に一回くらい総合分野でイベントの場がほしい。
- * 癒しのヨガのため。発表することでストレスになることがあるため。日々の疲れを取りに来てもらい、その他の事にもっと力を注いでもらいたいのでヨガでは発表会はない。
- * 妊娠・出産のため。
- * 発表するというより、ヨガは個人の心身と向き合い向上させていくものです。

■発表の場がない、資金不足などしたくてもできない理由をあげている団体と、個人での楽しみのため発表会をするような活動ではないなど、理由はさまざまである。

問6-3 団体の活動成果を発表する機会がないと考えている理由をお聞かせください

* 自分達の楽しみのため

* 個人で自由に楽しく手芸をしているので発表等は考えていない。



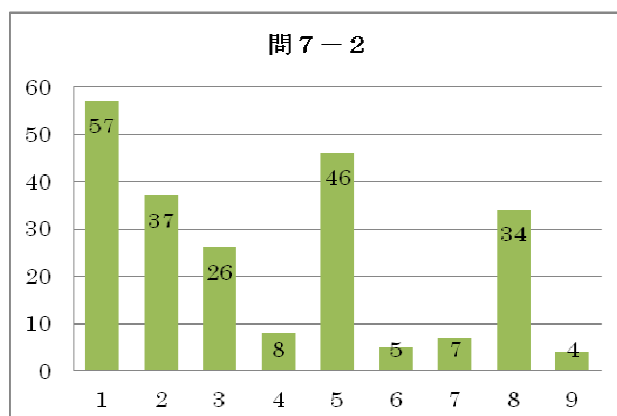
11. その他

- * 公民館にエレベーター設置を希望。クラブ員が高齢化のため
- * 会員の方が楽しめる活動になることを望む。
- * 「6. 文化芸術活動に関する情報の提供」に加えて情報の発信・啓蒙

■市が行うものとして、「文化施設の整備・充実」次いで「資金的援助による文化芸術活動の支援」が大切となっている。

問7-2 団体の活動を行っていくにあたり、団体自らが行うものとして何が大切だとお考えでしょうか（3つまで○をしてください）

1. 後継者の発掘、育成
2. 観覧・鑑賞の機会の提供
3. 他の文化団体との連携
4. 企業等に対する文化活動への支援要請
5. 文化活動に関する情報の発信（活動内容のPR等）
6. 文化芸術にかかる国際交流の実践
7. 質の高い文化活動家・団体の招聘
8. 文化施設の整備・充実
9. その他（ ）



9. その他

- * 技術のレベルアップ
- * 趣味・特技の追求
- * 市民の文化意識、レベルの向上と発展

■団体が自ら行うものとしては、「後継者の育成、発掘」次いで「文化活動に関する情報の発信（活動内容のPR等）」が大切となっている。

問8 今後、団体としてどのような点に力を入れて活動を行っていきたいとお考えでしょうか。ご意見をご自由にお書きください

- * 発表会に加え、ボランティア活動としての演奏をもっと増やしていきたい。そのためには練習を重ねひとりひとりがレベルアップしていきたい。(邦楽、その他の音楽)
- * クラブ生も高齢者になっている。公民館で学んだことに感謝している。これからは学んだことを他の方々に学んでいただくよう協力していきたいと思っている。他の所で講座をされる時にはお声を掛けてください。ご協力させていただきます。(生活文化“レザークラフト”)
- * 他団体やグループさんと交流することで活動を活発にし、より豊かな活動にしていきたい。(洋舞)
- * 技術の向上・団体員間の親睦・楽しみや生きがいを持つこと (演劇・ミュージカル)
- * 少しずつでもレベルアップしていきたい。
ボランティア活動を少しでも続けていきたい。(その他の音楽)
- * 作品のレベル向上 (文化祭参加団体“教育”)
- * 部活動なので部員同士が協力しながら、互いに高めあっていける集団作りを心がけたい。
(マドカ合唱祭参加団体)
- * 歌を通してのボランティア活動など。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 発表会の練習も普通のレッスンも両方できるように。(洋舞)
- * 会員ひとりひとりの文化的意識や技術レベルの向上を計るとともに、高い芸術に触れることによって団体全体のレベルをアップする。その上で会員が友人や知人を通してその意識を広め、岸和田市をはじめ泉州地域の文化レベルの低さや閉鎖的な考え方を改善することで、次世代のレベルアップにとつなげていきたい。(クラシック音楽、その他の音楽)
- * レベル向上と会員を増やしていく事に力を入れて活動したいと思っている。市民の人に知っていただけるよう、どんな方法があるか、意見も色々出ているのでやっていければと思っている。
(演劇・ミュージカル)
- * マドカホール、浪切、安価で利用できればありがたい。発表の場を持ちたい。子ども達の夢をかなえるための一歩になりたい。(洋舞)
- * 日頃の活動の成果を発表する機会の確保 (演劇・ミュージカル)
- * 出前コンサートをしたい。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 高齢者の方々が現状を維持しながら継続できるよう、週1度の練習が待ち遠しいと楽しみにしている。ただ、また2014年度ファーストコンサートを更に継続できるように、機会が与えられるなら施設訪問でコーラスを聴いていただき時間を共有したい。(マドカ合唱祭参加団体)

- * 自らの向上と団体の向上が重なって、それを外へアピールして地域文化の活性化につながっていくようにしたい。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 団体独自の発表機会が作れたらと考え、色々な曲に挑戦していきたいと思っている。(団員の充実含む)(マドカ合唱祭参加団体)
- * 技量向上、発表活動 (マドカ合唱祭参加団体)
- * だんだんレベルアップするのもいいが、クラブ生が高齢化するので、もう少し楽に楽しくできればと思う。(その他の音楽)
- * 伝統芸能を楽しみ、お稽古を続けている集まりとして如何にして多くの人々に気を張らずに興味を持っていただけるか、また、発声による健康増進の効果などをPRして活動を広めてまいりたいと思っている。(伝統芸能)
- * 民謡をやっているが、見学に来られる方で仲間に入りたいがやはり経済的理由でできない方がたくさんおられる。市が少しでも援助してくだされば老人も助かると思う。我が国の伝統文化である民謡をもっともっと広めていきたいと頑張っている。(邦楽)
- * 少しでも練習の成果を地域の方々に発表し、音楽を通し地域交流をできたらいいなあと思っている。
(その他の音楽)
- * 観客動員のための活動(邦楽)
- * 会員に対して、自己活動だけでなく団体として取り組んでいる地域文化活動の趣旨の周知をより徹底したい。(工芸)
- * 市民の文化意識の高揚を高めたい。(生活文化)
- * 発表の場を通じて、また体験を通して活動をより広く知ってもらえればと考える。(美術)
- * 多方面の文化活動に意識の目を向けたい。(合唱、美術、写真、文芸、伝統芸能、講演会・講座)
- * 児童絵画なので数多く観覧、鑑賞の機会を願う。幼少の頃より自分の自由な考え、興味深く想像力豊かに表現してもらえればと皆の思いである。(美術)
- * 行政や他団体との交流をはかり、若者たちの育成と活動支援を行っていきたい。祭礼以外の文化を広めていきたい。(美術)
- * 日常生活の中での芸術文化があたりまえになる。そのための活動を進めたい。(美術)
- * 日本の美しいしきたりを伝える。(生活文化)
- * 日本の和の文化を継続していきたいと思う。(和裁)

- * 「きり絵」の普及（美術）
- * 伝統芸能の保存（会員の確保・拡大、後継者の育成）（伝統芸能）
- * ① 川柳文芸をもっと市民の中に広げていく。 ②初歩教室など（現在は3ヶ所）をもっと広げる。
③ 日常的に集える施設の確保 （文芸“川柳”）
- * ①人員の増加→現状では人員が減る一方である。 ②男女とも若い人に入ってもらいたい。
③技術のレベルアップと後継者の育成 （工芸）
- * 団員数を増やす活動（吹奏楽）
- * 生徒の補充（生活文化）
- * 会員の確保・拡大（邦舞）
- * 今の人数より増え、より楽しく演奏ができ、発表する機会も充実できればうれしい。（大正琴）
- * 一緒に活動してくれる人が増えることを願っている。（人形劇）
- * 会員を増やすためのPR活動～ 訪問演奏などの活動を広報などで皆さんに知ってもらい、どんどん活動の場を広めることで皆さんに音楽を親しんでもらい、健康の維持につなげてほしい。（邦楽）
- * 高齢化に伴い若い人達の後継者の確保の必要性（伝統芸能）
- * 団体構成員を確保すること。（演劇・ミュージカル）
- * 幅広い年代の方と同じ一つの事を学ぶことによって、色々な視点から物事を考えることができるのもっと若い方にも参加していただきたい。（着付け）
- * 会員を確保することと、相互の親睦をはかり楽しく活動できるよう努める。作品を発表し、市民の方々に理解し興味を持っていただけるように努める。 高齢者が多いので施設は椅子式とエレベーターがあること。（美術）
- * 練習を積み重ね、個々のレベルアップをはかることにより団としての表現力を高めたい。
高齢の団のため年々団員減少に悩んでいる。ホームページを開くこともできず、アピールしたいのだが・・・。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 活動内容の充実とレベルアップ、そのための人員確保、そして人員確保のために市に広報などの活用許可を求める。（マドカ合唱祭参加団体）
- * もっと多くの人達に知っていただき、会員を増やす。（洋舞）
- * 募集をして会員を増やす。（生活文化）

- * 高齢者から若い年齢者まで幅広く取り込む。(洋舞)
- * 私はお年寄りに老後の楽しみ方として「ギターを弾いて歌ってもらう」ことで素晴らしい人生を送ってもらえればと思ってギターを指導している。(公民館クラブ)(その他の音楽)
- * クラブ活動を通して親睦を深め老後生活の充実を求めたい。(美術)
- * 絵を描くことが好きな人達ばかりで黙々と活動しているが、高齢者が多く目が見えにくくなってきている方もいる。それでも「絵を描きたい!生きる支えになる。」といってください、活動をお世話している者にとっては嬉しい。生きる支えになるような活動をしていきたいと思っている。(美術)
- * 高齢化が今後も進むなかで生きがいとなる自動的(自分自身で行う)作品制作発表の機会と顕彰を充実する。(美術)
- * 介護施設や老人ホームへの慰問(邦舞)
- * ① 高齢者の健康と生きがいの充実 ② 地域社会の貢献と交流 (邦舞)
- * みんなで和気あいあいと楽しくいきたい。(洋舞)
- * 和気あいあいと楽しい活動(生活文化)
- * 人を動かす力(邦舞)
- * 人が集まりやすい場所にしていきたい。
- * 一般の主婦にも楽しめるようなものをお願いします。(生活文化)
- * コミュニケーションを大切に、みんな楽しく今まで通り良い時間を過ごしたいと思う。(工芸)
- * 全員が楽しんで長く続けていける活動を行っていきたい。(地域の伝統芸能)
- * ずっと特定の人がリードするのではなく、平等負担の原則のもと皆で支えあい人間的に成長しあいたいと思う。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 大きな発表の場も、小さな発表の場も、聞いていただける方にも私達も楽しんで活動をしていければと思っている。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 個人の健康への意識向上(ヨガ)
- * これまでも、これからも市の育成団体として市民の皆様に音楽に親しむ機会をお作りしてまいります。(吹奏楽)
- * 市立公民館で活動する団体ですが、夜遅くなると駐車場が小さいため離れた駐車場まで行かなければならない。駐車料金もかかるので公民館で無料駐車券を発行してほしい。

■多くの団体が自分たちのレベルアップや活動の普及を望んでいる一方で、会員の高齢化や新規会員の獲得など問題を抱えている。

問9 本市の文化の現状や課題、今後の進むべき方向性などについて、ご意見をご自由にお書きください

- * IT関連（パソコン、スマホ等）文明はどんどん進化して、古くなれば取り残されていく（時と共になくなってしまう）が文化は残り続ける。目立たない文化活動だが永く続けられる様にご支援ください。（工芸“彫刻”、文化財“仏像”）
- * 音楽や芸術により豊かな生活ができる人を増やしていくべき、岸和田市の伝統文化を楽しみ継承していくべきだと思う。（邦楽、その他の音楽）
- * できるだけ長く皆さんの健康に役立てるよう活動していきたい。（洋舞）
- * 年に数回、マドカホールや浪切ホールでの発表があるので、それにむけて日々の練習に取り組んでいきたい。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 文化活動の分野も広範囲にわたり大変だと思いますが、よろしく願います。（生活文化）
- * 決して机上の空論になることなく、力強く生きようとする人々とダイナミックにその生きざまを交差し構築してください。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 心を奪う文化が市を作る人を育てることにつながると思う。 また豊かな文化溢れる魅力ある市にして他市の人が訪れたい、住みたいと思う市になればと思う。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 市が文化振興条例を制定すると聞き大変嬉しく思った。今後の岸和田市における文化芸術活動が少しでも発展する事を期待している。しかしパンフレットを頂いて折角の条例もこれでは・・・と落胆したのは事実。またパンフレット以外にも他ちらし等で楽器があり得ない逆の方向に描かれているのを見て、これが審査を通過したのかと現状を突きつけられた気がする。東京を核として栄える日本において、県庁所在地でもない都市、中心部から離れて質の高いものになかなか触れる機会のない地域を盛り立てていくには、市をあげて援助金制度や広報、顕彰、招聘とあらゆる手段を的確に用いて市民活動をバックアップすることが必要である。（条例が生きた活動につながる事を期待し、地道にがんばりたいと思う。）（クラシック音楽、その他の音楽）
- * 伝統芸能を楽しみ、興味を持っている人々はだんだん減少しつつあると思う。長い歴史のある城下町としての当市に素晴らしい伝統芸能の継承をしていただきたいと熱望している。そのために文化事業の一つとして能楽などの鑑賞会を開催していただきたいと思う。また、学校教育の中でも年1回でも本格的芸能の鑑賞会を催していただければと思う。鑑賞することで興味も出るし、楽しみたいという方も増えるのではないか。（伝統芸能）
- * 伝統ある日本文化の向上に努力する。（生活文化）
- * “次の世代の子どもたちにたくさん日本の文化を覚えてほしい”と思っている。日本独特の文化は守っていかないとなくなってしまうような気がする。（着付け）
- * 岸和田ならではの文化がもっと広がり誰にでも参加できるようなものがあればいいと思う。
(その他の音楽)

- * 新しい文化的考え方や価値観の導入と実践を具体的に進める。(美術)
- * 新しい芸術文化や海外のものを市民に紹介することで市政の先進性をたかめる。(美術)
- * 岸和田市といえば「だんじり祭り」が全国的にも知られるようになった。
だんじり以外にも岸和田市が得意としているものは何か・・・ご検討いただいたらよいと思う。
(工芸)
- * 岸和田祭りは大切な文化遺産であり誇りに思うが、それを守りつつ他の文化にも目を向けていってほしい。そして新しい芸術や文化が生まれていってほしいと思う。若者達が繰り広げる活動に理解を示し、支援して多様な文化社会になっていってほしいと思う。(美術)
- * だんじり以外の分野での岸和田の良さをPRして、独自の産業文化を繁栄させていきたい、できたらと考えてみた。(マドカ合唱祭参加団体)
- * 独りぼっちになり話し相手がない老人が増えている。私はギターを通じて老人に活気を持ってもらうようにしている。私のギタークラブには老人ボケにならないようにと思って来ている方が多い。
(その他の音楽)
- * 高齢化が進むにあたり余暇を楽しんで日々を過ごせるような場、機会の提供をお願いしたいと思う。
(その他の音楽)
- * 中高年が楽しく参加できるような催しを多くしてほしい。また、高齢者ではまだまだパソコン等持っていない人やインターネットのできない人も多くいると思うので、多くの人が参加できるような方法を考えてほしい。(和裁)
- * 市民センターにおいてのクラブ登録など活動しやすい環境にある事は大変満足している。文化における市民の意識も高く、個々に団体数も多くなり、場所取り(臨時練習などの)が容易でなくなりつつあり、市外のホール内の練習室をお借りして練習を行うことが多々あるので物理的にも場所を作ることが無理であるならば使用時間の延長(具体的には23時まで開館など)などを考慮いただければ利用者も分散し文化発展の向上につながるかもしれない。(吹奏楽)
- * 活動しやすい整備と規制(美術)
- * 地域の公民館の役割は、その地域が生き生き活動できているかのバロメーターであると思っている。岸和田が大事にしている公民館活動これからも十分機能できるように、解放された公民館として支援して欲しい。(洋舞)
- * 一般市民にもっと公民館活動をアピールでき、参加しやすい条件が整備されることを希望する。クラブの代表をすると事務的に作業するのが困難な年齢になっている人も多数いるのでそのあたりを簡素化して欲しい。(大正琴)
- * 私達は市の文化祭に参加させていただき、9月にマドカホールで他の団体と共同で展示させてもらっているが、展示日数が3日程しかない。せめて1週間ぐらい展示させていただいたら嬉しいと思う。あとは「公民館まつり」に展示させていただくが、展示スペースが狭く小さな絵しか展示でき

ないのが残念である。民間のギャラリーを借りたりもするが、なるべくお金をかけず作品発表したいので、マドカホールのような広い場所でなくもう少し小さな展示場があれば有難い。自泉会館でも広すぎる。(高さがあるので)(美術)

* 生涯学習の場として多くの人に参加してもらうために、どのようなサークル等が必要か、調査をする必要がある。また、最近は大人向けの講座の開設が少ないように思う。講師を招いて講座を持ち、その発展上に生涯学習の場としてのサークルなどがあれば良いと思う。(昔話を語る)

* 講師の謝礼、交通費を援助してほしい。(美術)

* 市内で同じような趣味の活動を行っている方・団体はたくさんいるが、例えば市内の「ハーモニカクラブの発表会」みたいな機会があればもっと多くの人にハーモニカが身近な音楽だということを理解してもらえるのでは…。この度八木市民センターのような立派な施設も完成し、ここで練習できる私達は感謝の気持ちでいっぱいだが、発表の場がもっともっと欲しい。(邦楽)

* 小・中・高の生徒が安価で本物の文化・芸術に直接触れることができるような催しを、市民センター単位くらいで開かれるといいと思うが・・・。(生活文化)

* 草の根文化活動を行っている団体へ支援の充実(文化祭参加団体)

* 私達団体は各公民館を活動拠点として、自己活動と地域活動に取り組んでいるが、公民館活動団体の多くは自己活動だけで終わっているように見られるが、地域活動が通常の活動となるよう関係部署がもっと利用者に働きかける必要があると感じている。(工芸)

* 練習場所等、文化団体専用の共有施設を設けていただきたい。(演劇・ミュージカル)

* 活動場所の確保(各町の公民館の開放・協力)(伝統芸能)

* 浪切ホールやマドカホールが市民の文化活動のために安価に提供してほしい。

(演劇・ミュージカル)

* ①『岸和田市民川柳大会(2013.10.20)』の会場に東岸和田市民センターを利用し、使い勝手の悪さ(職員さんはよくしてくれたが)にはびっくりした。(設営・備品の搬入・搬出や時間的制約も含め)

② 福祉センターの建て替えにどれだけ市民・利用団体の声を反映させるか。

③ 市広報の充実(市民的視点) ④ 市長以下理事者?の文化的素養 (文芸“川柳”)

* 施設の使用上の規制が厳しくもう少し利用しやすい(ゆるやか)様考えてほしい。自泉会館も内部が新しくなったが掲示物等の扱いに差がある。

(合唱、美術、写真、文芸、伝統芸能、講演会・講座)

* ① 民間団体と小・中学校合唱団の出演バランスに配慮しては?

学校団体が多いのであれば単独開催の方向で。

② ホール観客席に学校団体が前方を占めるのはいかがかな?

芸の心得の1つに謙虚さは必要である。何よりも聴きに来てくださっている方々(関係者家族も含め)に感謝の意を表すべきでは?

- ③ オープニング曲時のステージ上の乱雑さは観客のマナーを低下させる一因である。聴くこと、見ることも質の向上につながると思う。特定の指導者のカラー（ひきしめ感がない）が出すぎているステージに新たな魅力はない。もっと他市・他府県に触れられては？

（マドカ合唱祭参加団体）

- * 市民、各団体のからの要望に柔軟な対応を希望する。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 各地域での文化活動は、各地域での公民館等で活発に行われている。（皆さんの活動が文化活動の原動力ではないだろうか。）
市独自の伝統芸能や文化品（手工業）などの発展に向けて、衰退が懸念される分野の方々にスポットをあて、発表の機会（知ってもらおう機会）や次世代の育成（人材）を見こしてのふれあい（実践）体験など市の良さを知ってもらおうといいと考えている。（マドカ合唱祭参加団体）
- * 芸術をもっと自由に活動する場所の提供（邦舞）
- * 芸術をもっと広める場所・事を手伝ってほしい。（洋舞）
- * 公民館では音響・空調設備の老朽化により活動に支障が出ている。また、クラブの会議も無駄が多く効率が悪い。市の職員さんが立ち会っているのなら、もっと効率よく簡素化したルールを設けてほしい。“若い世代にもっと公民館を利用してほしい”と耳にするが、正直今の公民館の体制では若い世代が集まるとは思えない。企画段階や会議で若い世代の意見をもっと取り入れてください。
（洋舞）
- * 文化施設の充実をお願いします。（洋舞）
- * 生涯を通じて活動できる体制づくりが必要。吹奏楽部門においては中学校の積極的な行事参加を希望する。（吹奏楽）
- * 現在私達のクラブは自主運営になっており公民館の室だけ借りている。今私達のクラブは部屋だけ提供いただくだけで有難く思っている。いろいろな意見も聞くことがあるが、自分たちが学びたいことには部屋だけの提供だけで十分ではないでしょうか。（生活文化“レザークラフト”）
- * 活動の状態などをホームページや広報などで記載してほしい。（生活文化）
- * やる人と見る人、この両者間の文化意識の差というか、何か厳しいものを感じる。（邦舞）
- * 市展、公民館まつり等では出展者にとっては作品の作成等努力する機会となり、また市民の方々にとってはその作品を鑑賞し、その活動に興味を持つ機会になると思う。他の近隣都市に比べて進んでいると思う。（美術）
- * 発表会をすると全員辞めてしまうのでどうすればよいかわからない。（洋舞）

■全体的な意見として、資金的援助、活動場所の提供、情報の提供などを市に求めている。他、それぞれの活動を通じた要望あり。

